

大阪国際大学

平成28年2月3日

報道関係者 各位

春節の関西国際空港で インバウンド旅行者をアシストするボランティアを大阪国際大学の学生が実施

大阪国際大学は、学生が身につけた知識や語学力を活かして、関西国際空港を利用する海外の旅行者をアシストするボランティア活動「Assisting at KIX as a Volunteer 25」（略称：AKV25）を昨年10月から毎月2回実施している（1月は実施せず）。今週末の2月6日（土）は3万人を超える旅客者が到着すると最高の混雑が予想される中、本学学生達の活動に大いに期待を寄せている。

昨年、中国・国慶節の10月1日を念頭に置き、10月3日（土）・4日（日）に始まったこの活動は、アジアの中でも特に中国、台湾、韓国を中心に急増する海外からの観光客をおもてなしするのが狙いで、同空港で初の試み。新関西国際空港株式会社（NKIAC）も歓迎している。

大阪国際大学は、学生の英会話クラブ「E.S.S.」や「ボランティアバンク」に登録している学生が、留学生との交流や外国人向けの観光ガイド、海外でのボランティア活動など様々な分野で活動している。学部、短期大学部を問わず40人弱の学生を派遣。

主に第1ターミナルビル1階国際線到着ロビーで行われるが、昨年12月にはJR西日本とも協力し、空港とJRの連絡口まで活動の場を広げている。

お問い合わせ

大阪国際大学・短期大学部 地域協働センター

06-6902-0791（代）

〒570-8555 大阪府守口市藤田町6-21-57



（発信元：大阪国際学園法人本部事務局 企画・広報課）